

痲薬

わ
く
ら
ぼ

R-18

成人
向け
にご
注意



その日、私の阿礼としての
人生は終わりを迎えた



無法者に見える男の
集団に押し入れられ、
抵抗する暇さえなく
彼らに盗られたのだ



この通りあなたの
家は頂いた――

これからは俺たちが
この家を管理してやる

あなたを殺す気は
ねえから安心しなよ

変な気さえ
起こさなきゃ、な

これから楽しく
やっついていこうぜ

ねろあ...

なア、御阿礼様よ

それから私を
助けに来る者はなく
時間だけが過ぎ……

見捨てられたと
察するのは簡単な
ことであった

そして私の立場は
御阿礼などではなく
彼らの――



こうして彼らの
慰み者として
生かされている



ずいぶん具合が
良くなってきてるな

ソツチの才能も
あるんじゃないか？
便利な記憶力だよな



あーっ！



初めての時は
ずいぶんと

泣き叫んで
いやがったのにな

やめて
お願

イヤッ!!!
だめ!!!

アッ
アッ
アッ



今じゃこんな
ハマりやがって

この淫乱
メスガキがっ!



なあオイ!
お高くとまった態度は
どこいったよ!

チンポに負けて
ご高説は出ねえのか!?

ああ
ああ



出してやるぞ
淫乱阿求!!

オラッ
絞めるっ!

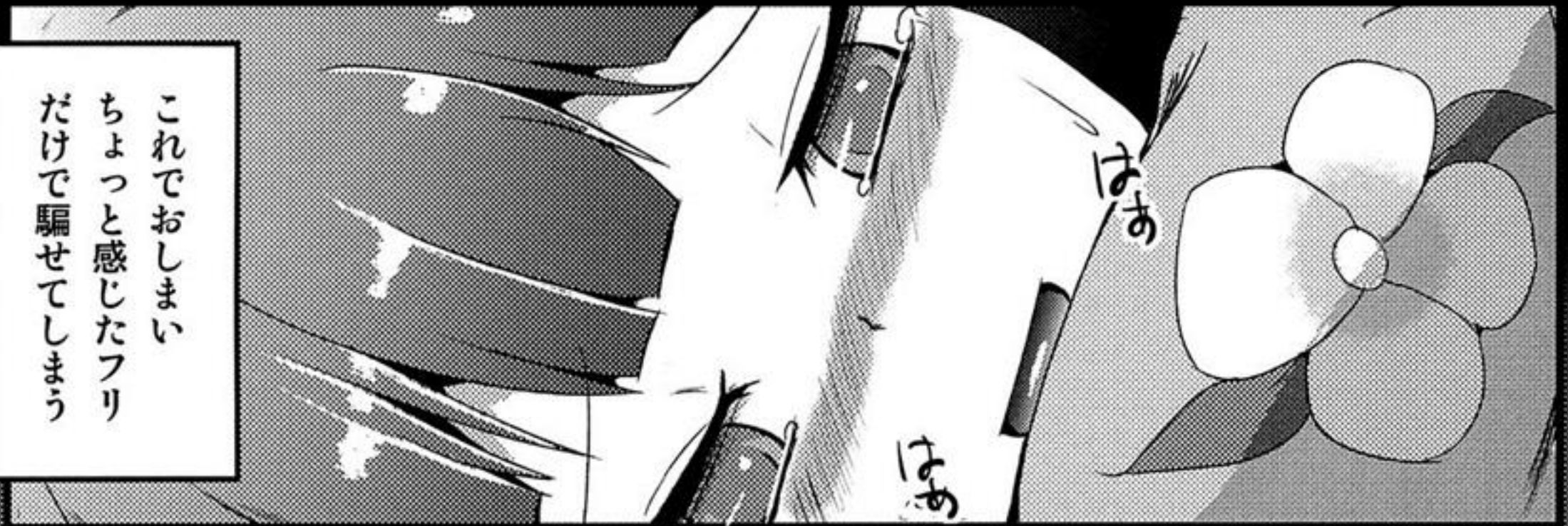


セーラー
ナカ
あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー



ふー…っ
出した出した



これでおしまい
ちよっと感じたフリ
だけで騙せてしまう



コイツは別にしつこく
相手を求めたりしない
淡泊というか…

じゃー満足
しちまったしな

一回出してしまえば
それで満足してしまう
後は適当に理由をつけて



あー？
なんだ先にやって
やがったのか

おっ？

ス…

朝からサカって
やがんなお前ら

何だよお前ら
今日は早いな

朝からぎしぎし
アンアンさせてりや
嫌でも起きるっつの

オレらも混ぜろよ
なあ……？

と——言うわけで
阿求ちゃん？

とつと脱いで準備しろよ？
後がつかえてんだからな

いい加減理解しろよ
頭いいんだらう？

テメエは俺たちの
玩具なんだよ

生かすも殺すも俺達次第
だってことを理解しろよ
それとも死姦されてえのか？

は……

わかり……
ました……

ク……ク……



じゃあ、ちゃんと
脱いで見せてくれよ
なあ阿求ちゃん

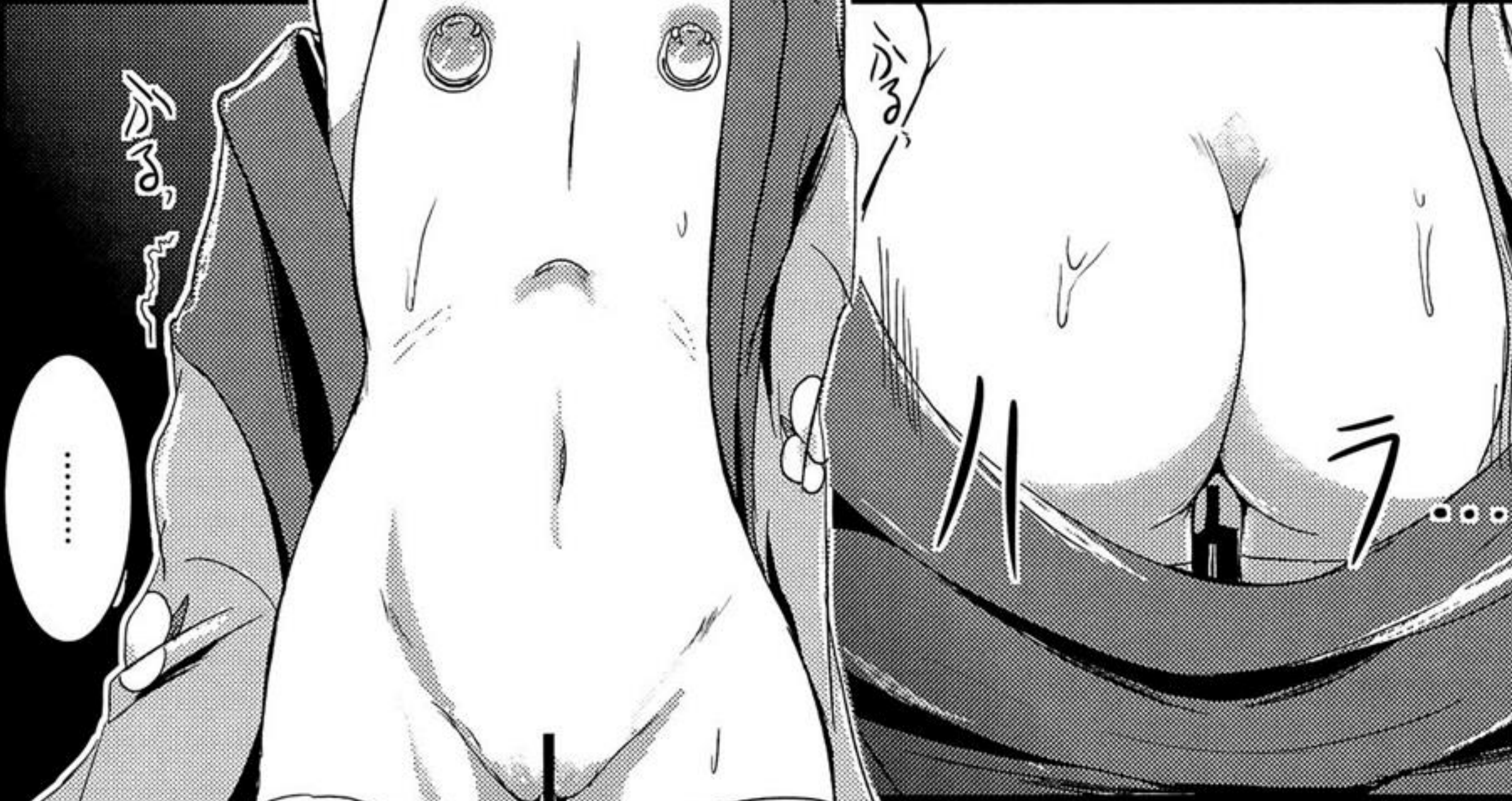
……
は……は……



……

ん

かあめ



……

ら

あ……



締まりもいいしな
便利だよな



へへへ、相変わらず
エロいよなあれ

まったくだ—
貧相な身体なのにな



ほら

これも似合ってる
しな阿求ちゃん♪



なあ……俺達の
阿求ちゃんよ？

お好きに……
どうぞ……

じゃ、いつも通り
堪能させてくれよ

……はい



じゃ、いつも通りのアレをやってくれよ

あれはイヤ……っ
人間性が削られて

私は皆さんの肉便器です

淫乱雌まんこに
精液注いでください

どんどん堕ちて
しまうから……



どうしたんだよ
急に固まって？

さっきまで
チンポくわえ込んで

喘ぎまくっていた奴が
何恥ずかしがってたんだ？



ホラ早くやれよ

どうにかしないと
どうにか……

何か……



……ははーん？
そっかそっか……

ああ……

そういう
コトか……



まずい……ッ
気付かれた……？

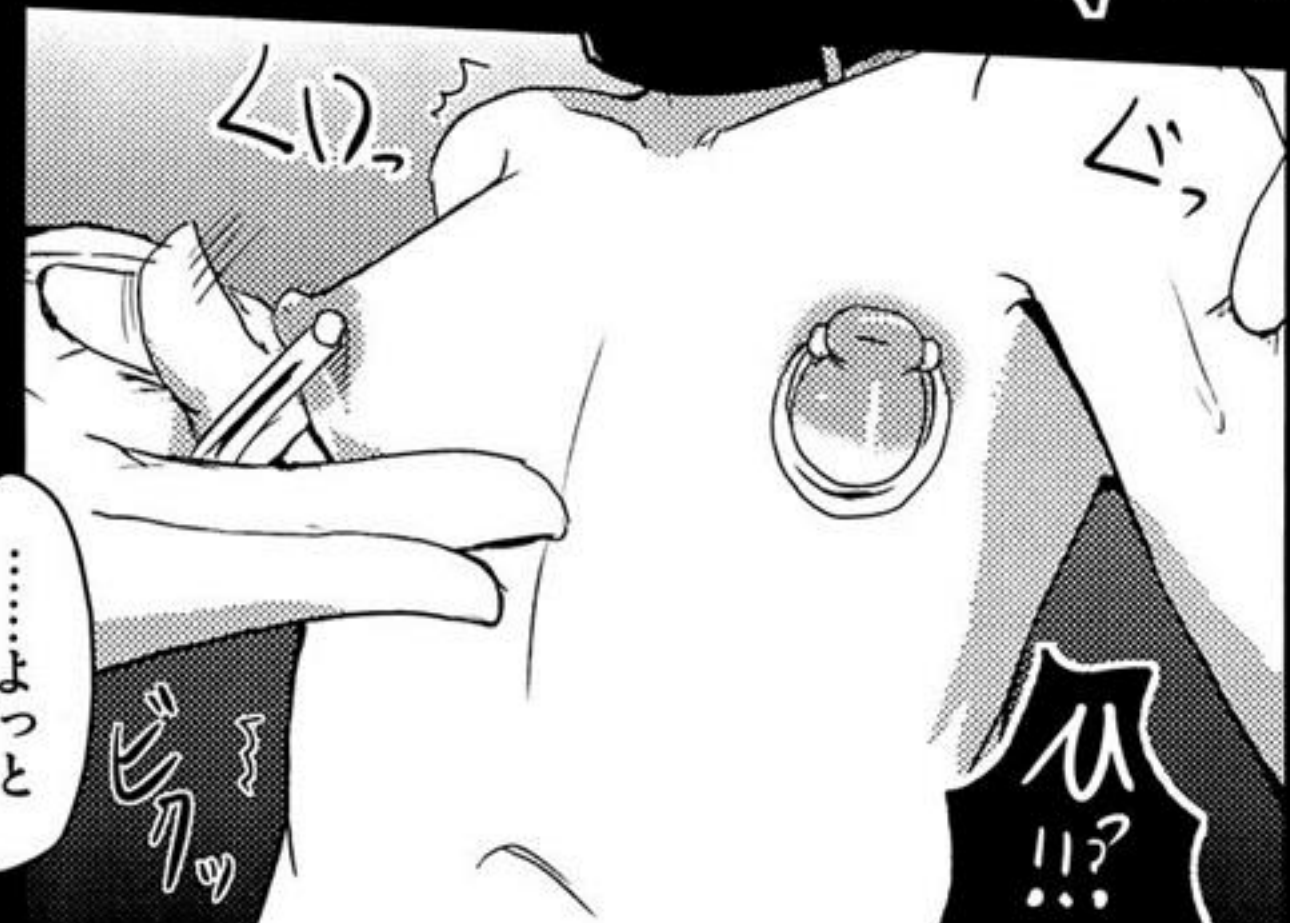


コイツ今まで
芝居してたようだぜ



おいおい大暴れ
してやがんな……

ちゃんと押さえ
つけとけよ？



おい——ちよっと
押さえつけろよ

……よっと



お薬の時間
でちゅよー？

ほーら
阿求ちゃん

(Large scribbled-out sound effect)



あっ……
ああ……ッ

また……おかしく
されてしまうのか



ほら、飲み込めよ

無駄な抵抗
しやがって



ったく……

身体が一気に
熱くなる――

我慢していた
感情が溶けて
溢れそうになる

あ……っ
あ……あ……

やっぱこれ
スゲエよな……

苦痛じゃなく快感で
脳が焼けてきてしまう

そうだな――
こんなことしても





気持ちよすぎて死んじゃう…!!

こんなの…!!



じゃあ突っ込んでかき回した方がいいか



ご希望通りにクリも弄ってやるか



遠慮すんなよほら…!!



おいおい、チンポ突っ込む前からイキまくってんぞ?

あの強力な薬ならしよすがねえよ

元から耳年増のガキだったけどなあ♥

そうだ、悪いのは
コイツらなんだ…

ほら、舐めてみるよ
これが垂れ流した
まんこ汁だぞ

は
ぬ
ぬ

ぬ
ぬ
は

薬なんて使われて
しまったから、
こうなってるんだ

ああ、それとも
舐めるならコレか？

どうせ次に
こう言うのだろう

チンポとどつちが
いいかと—

ほら、どつち
がいいんだ？

わからねえな？
ハッキリ言えよ

こ…こつちの方が
いいです……

チンポの
汁が
いいです！！

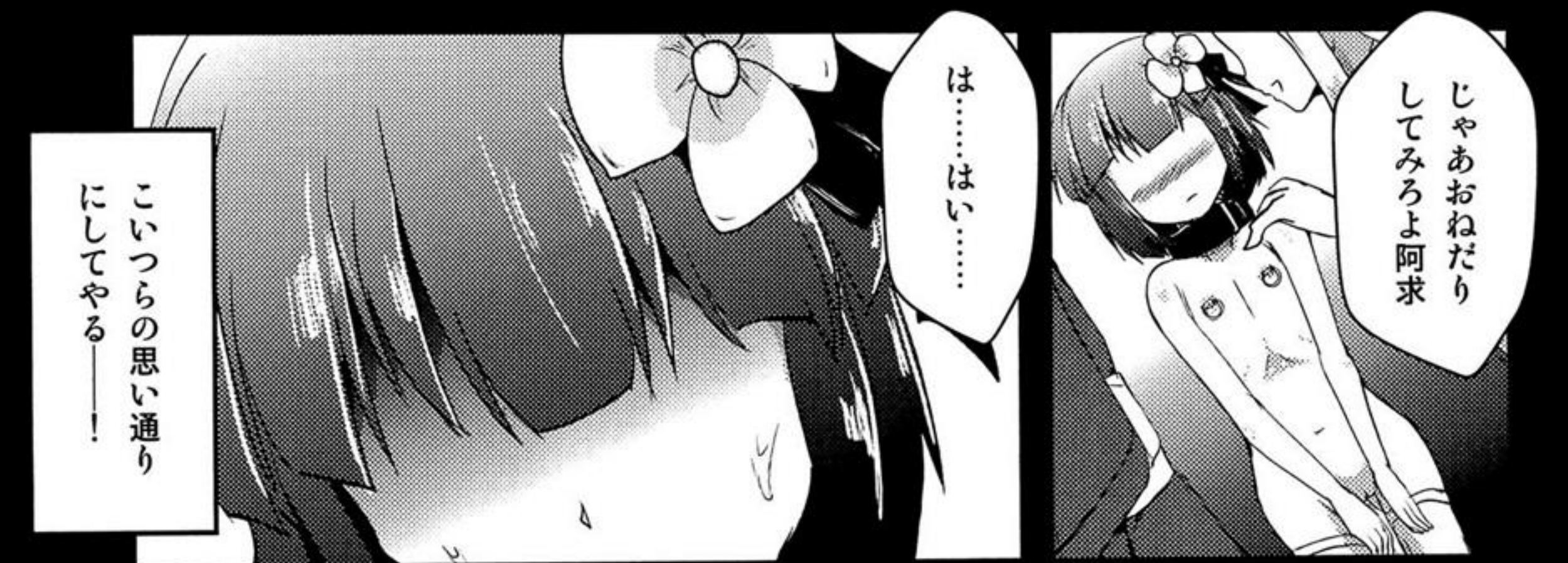
チンポの



ほら、思った通り
こんな反応だ

オイオイずいぶん
大声じゃねえか？

実は薬なくても
いいんじゃないか？



じゃあおねだり
してみろよ阿求

は……は……

こいつらの思い通り
にしてやる——！



私はみなさんの
精液便所です……っ

おまんこでもお尻でも
お好きな方を
使ってください……っ



ああああああ
ああああああ
ああああああ

そら... よっ!!

うわっ
うわっ
うわっ

うわっ
うわっ
うわっ

うわっ
うわっ
うわっ

じゃ、ケツに
ぶち込んでやるよ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ



うわっ
うわっ
うわっ

うわっ
うわっ
うわっ

うわっ
うわっ
うわっ



極大チンポご
ケツに挿しこま
れぬわ...♡

はっ
はっ
はっ



おら、どうだよ
ズッポリチンポ
くわえ込んでよ!

ほらどうだよ!?

がっ

ケツ穴チンポで
喜びやがって!

がっ

はひい♥ケツ穴
チンポ好きいっ♥

完全にチンポ狂い
なってんなコイツ

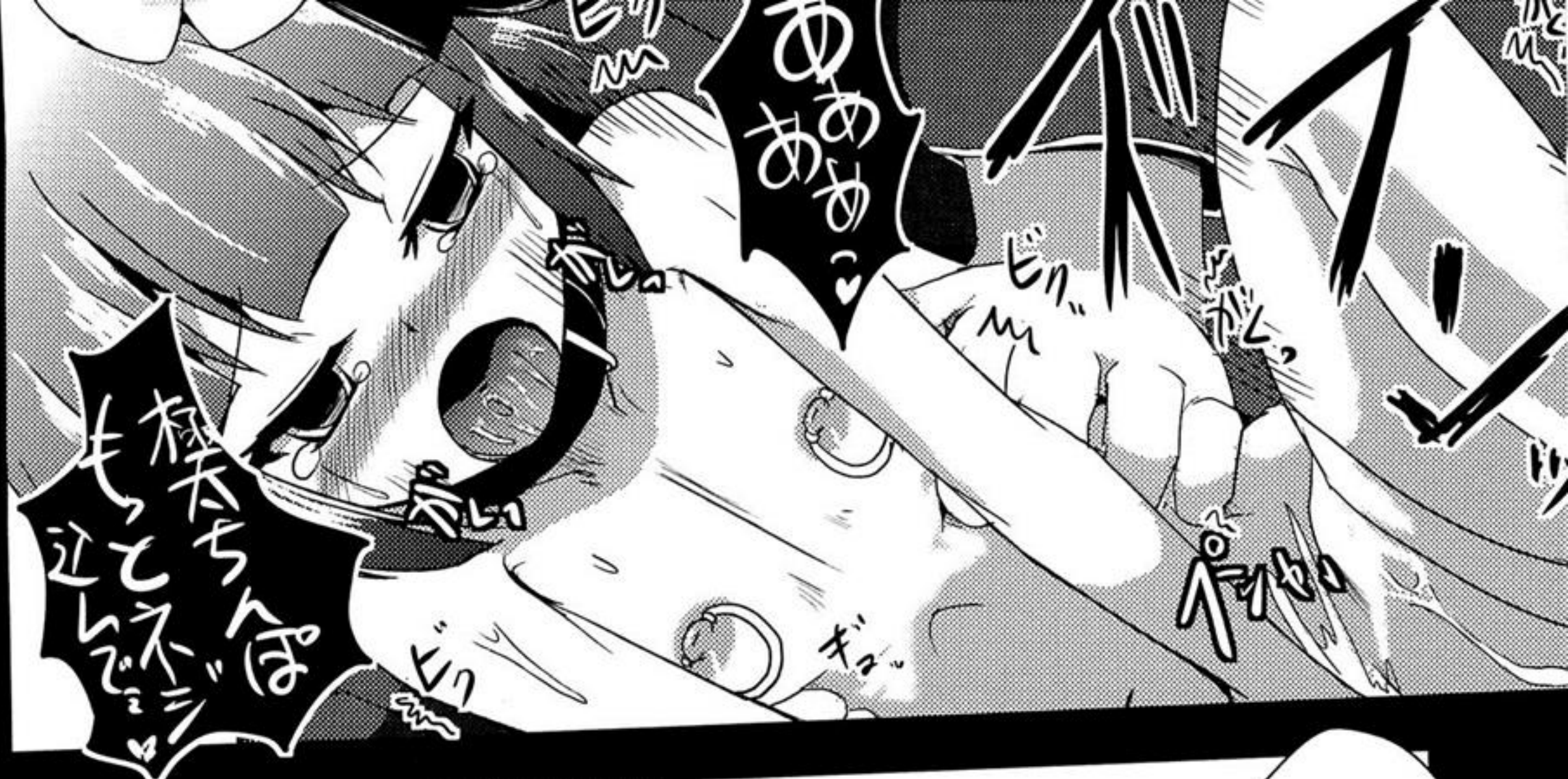
ああ、どうせ薬盛る
前からケツ穴アクメ
しまくってたんだろ

グッ

あはあは
どうぐう
マキマキ

ズ
ゴ
ズ
ズ
ズ

阿礼乙女はアナル
オナニー中毒ってか?
はは、そりゃいいな



お前のチンポは
お前と一緒
お前と一緒
お前と一緒

あめあめあめあめ

お前
お前
お前



ほーら阿求ちゃん
お前の大好きなチンポだぞ
どうして欲しいんだ？

あっ♡
ちゃんとさえたら
ぶち込んでやるよ



妊娠しちゃうな海やーい
ガー汁のびんびんおっ
スッキリーンナヤあつ♡

あっ♡♡はっ♡♡
阿求のゲームノ機
チンポぶち込んでん...

そっかあ？ こんな
極太ブチ込んだら
マンコ壊れるぞ？

ういさあ♥ 嬉し
いから早く淫乱
まんこに入れてこ

しょうがねえな
チンポ入れやるよ

なんだよ？お前の
欲しかった極太
チンポだろ？

オラツ!!全部
飲み込めよ!!







オラッ!! 咄ちやめるから
ちやんと服け止めるんや...

ムン,

あああああ
アッアッアッアッ



アッアッアッアッ
アッアッアッアッ
アッアッアッアッ
アッアッアッアッ

アッアッアッアッ
アッアッアッアッ

妊婦腹になって
んじゃねえか

あーあ
出し過ぎだよお前

しょうがねえな
抜いて……

おいおい射精しながら
小便も漏らしてんぞ？

はい……♡
阿求妊婦腹で射精
矢禁してるのぉ♡

ははは、コイツ
ホント救いようねえ
淫乱だよなあ

もっこの中だし精液で
淫乱まんこ妊娠
させようぞ♡

きこひび……♡

あはは……♡

阿求様…

阿求様—
起きてください

アサッ アサッ

誰かが呼んでいる…
誰だ？ いったい

阿求様…

阿求様

スウッ…

……あ……
……久さん？

はい……分家の久です
阿求様……大丈夫ですか

見たところ酷く
うなされて居ました

ご体調が優れないなら
医者を手配しますが……

ああ……そうか
アレも夢だったんだ





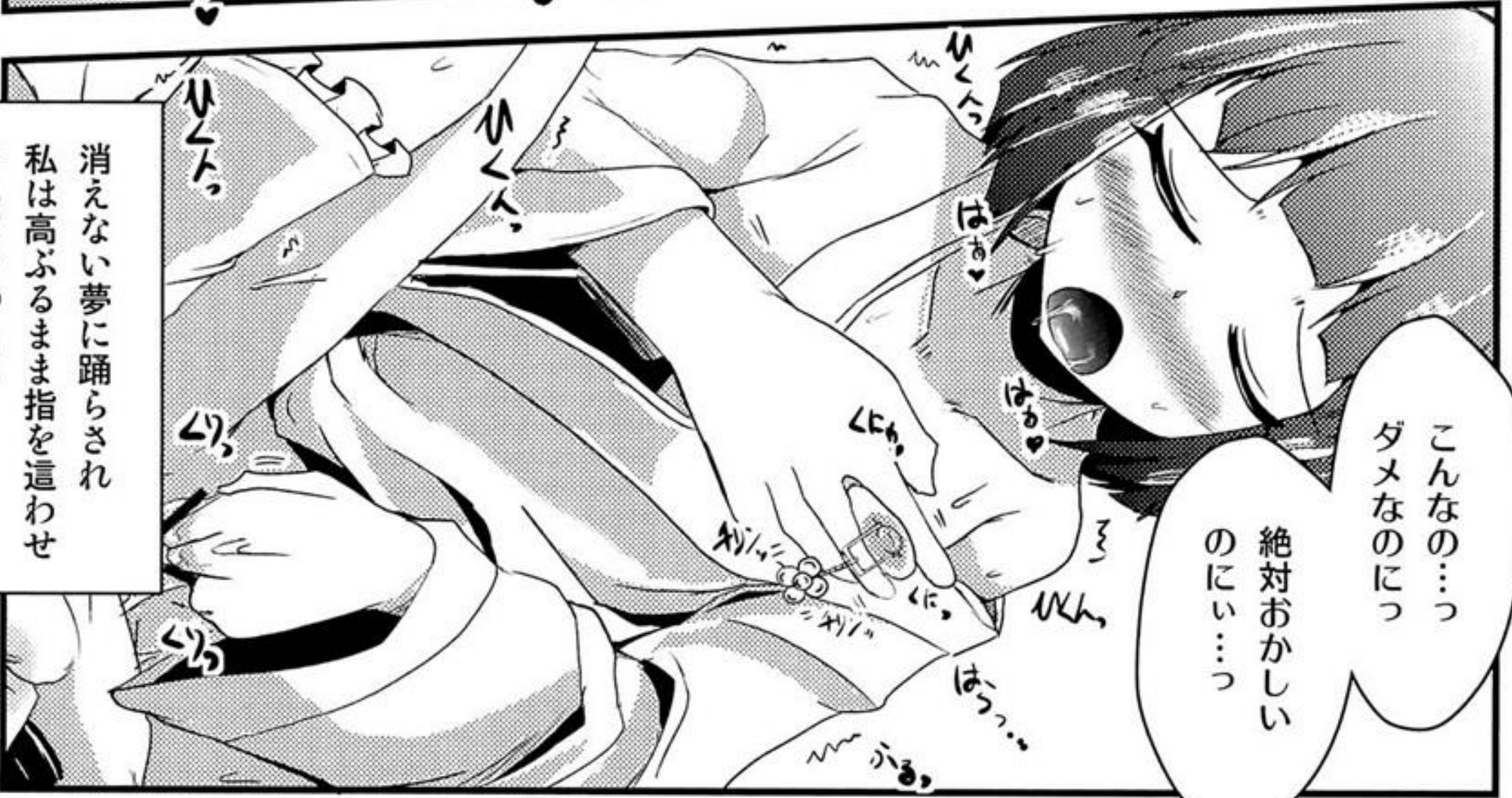
こんなの見られる
ワケにはいかないもの



なんとか誤魔化せた
みたいね……



ん……それに
コレも付けちゃったし



こんなの……っ
ダメなのにつ
絶対おかしい
のにい……っ

消えない夢に踊らされ
私は高ぶるまま指を這わせ
そしてそのまま——



いくっ……っ
いっっちゃうっ
あっ……ああっ

もうだめ……っ
いっ……ああっ

To Be Continued...

ドロリ...

あとがき

ヤバドゥ！ ヤバドゥ！！ ヤバドゥ！！
やりたいことをやりたい放題詰め込んだら
時間の浪費がヤバいことになったよヤバドゥ！
今回もまた追い詰められた感じの方向で
生きております貴方の心の白癬菌yamotoです。

今回はエロを書いてない反動が高まった結果
フルスイングでエロの方に突っ走ったりしました。

やはり阿求さんは華奢なぶん弄ったり
泣かせたりしまくりたいですね。
なんだか続いている系の終わりにりましたが
次当たりはピンクの仙人さんに活躍して欲しい
なあなどと思っております。性的な意味で。

ではお怒りの阿求さんはさておき
今回はこのへんで失礼します。

また次回お会いしましょう。したらな！！

矢本堂落書市代表 yamoto
HP:<http://www2.tok2.com/home/yamoto/>
<http://www.pixiv.net/member.php?id=28886>
E-mail:yamoto84@hotmail.com
印刷所:プリントマウス様





わくらば「▽病葉」

病気や虫のために変色した葉。

特に、夏の青葉の中にまじって、

赤や黄色に色づいている葉。

《季 夏》「『や大地に何の病ある／虚子』」

東方Project Fan Book

Present by 矢本堂落書市